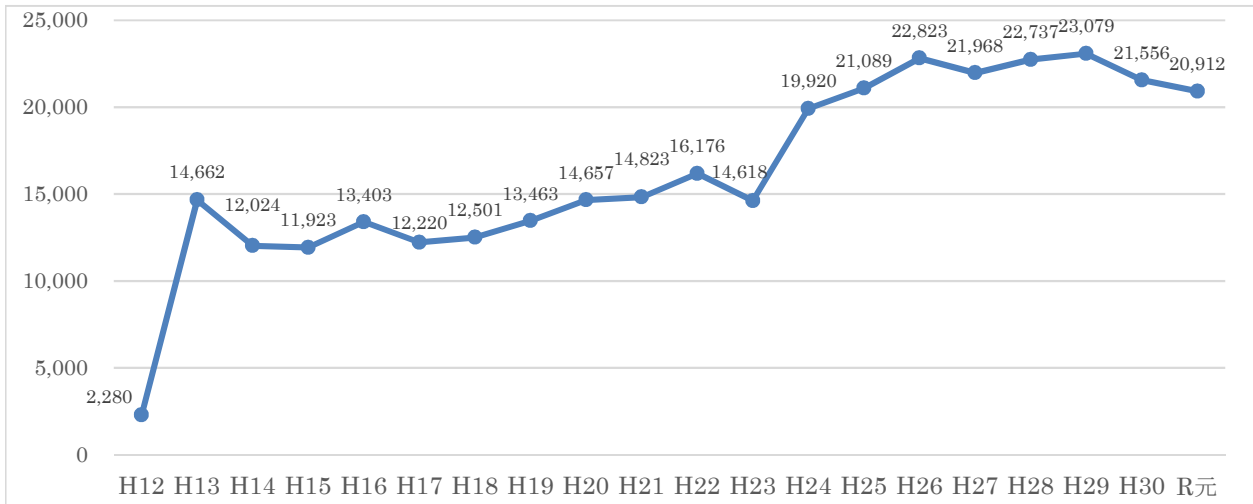


令和元年におけるストーカー事案及び配偶者からの暴力事案等への対応状況について

第1 ストーカー事案への対応状況

1 ストーカー事案の相談等状況

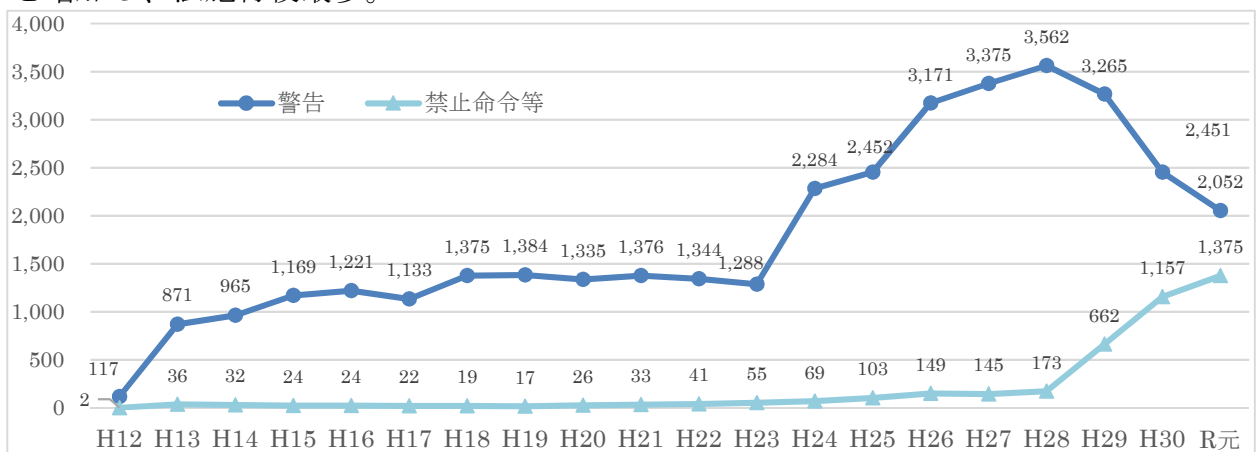
相談等件数は、平成24年以降高水準で推移してきたが、30年から減少し、令和元年も20,912件（前年比-644件、-3.0%）と減少。



注) 平成12年は、ストーカー規制法の施行日（11月24日）以降の件数

2 ストーカー規制法に基づく行政措置

ストーカー規制法に基づく警告は、平成24年以降増加していたが、29年から減少し、令和元年も2,052件（前年比-399件、-16.3%）と減少。禁止命令等は、緩やかな増加傾向にあったが、29年から急増、令和元年も1,375件（前年比+218件、+18.8%）と増加し、法施行後最多。



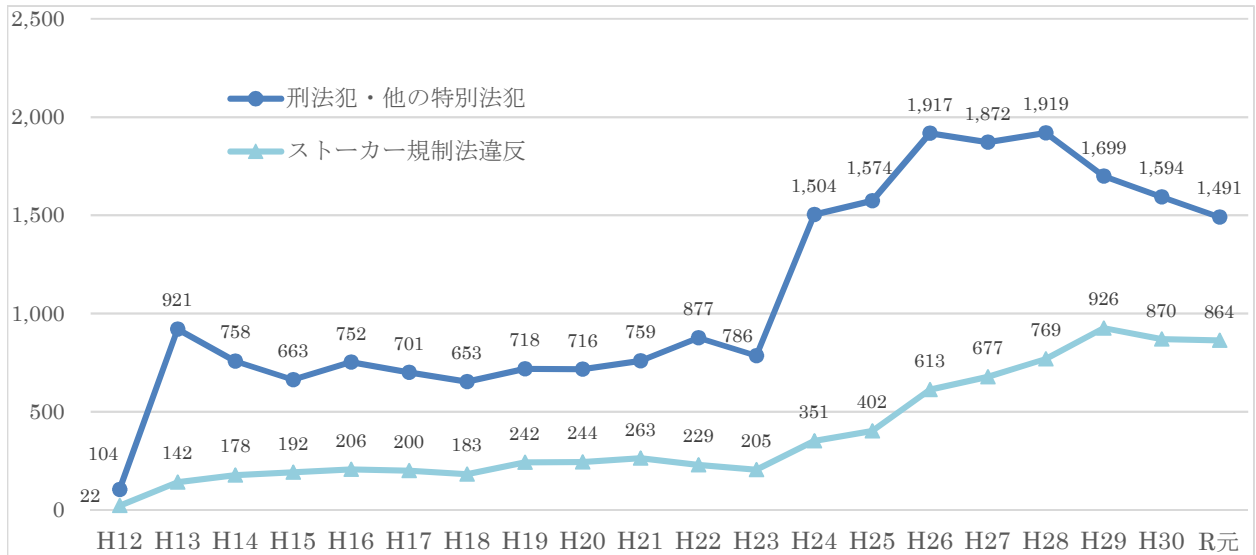
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
警告	3,375	3,562	3,265	2,451	2,052
禁止命令等	145	173	662	1,157	1,375
うち緊急禁止命令等	—	—	267	483	601
仮の命令	0	0	0	—	—

注1) 緊急禁止命令等は、平成29年6月14日（改正法の施行日）以降の件数

注2) 仮の命令については、平成29年6月14日廃止

3 ストーカー事案の検挙状況

ストーカー規制法違反の検挙は、平成24年以降増加していたが、30年から減少し、令和元年も864件（前年比－6件，－0.7%）と減少。一方、ストーカー事案に関連する刑法犯・他の特別法犯の検挙は、24年以降高水準で推移していたが、29年から減少し、令和元年も1,491件（前年比－103件，－6.5%）と減少。



罪種別内訳

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
刑法犯・他の特別法犯	1,872	1,919	1,699	1,594	1,491
殺人（既遂）	0	1	1	1	0
殺人（未遂）	11	11	8	4	9
傷害	197	180	107	89	89
暴行	169	165	167	149	139
脅迫	362	363	285	231	227
強要	57	69	58	55	48
恐喝	15	30	26	20	18
逮捕監禁	30	17	20	18	13
強制性交等	23	21	15	22	19
強制わいせつ	39	54	46	54	56
窃盗	95	79	82	87	72
住居侵入	315	345	305	311	303
器物損壊	150	169	139	127	120
名誉毀損	30	38	36	48	35
暴力行為等処罰法違反	32	24	11	11	17
銃刀法違反	55	44	49	32	46
軽犯罪法違反	31	21	39	34	25
迷惑防止条例違反	88	107	131	129	104
その他	173	181	174	172	151
ストーカー規制法違反	677	769	926	870	864
ストーカー行為罪	647	735	884	762	748
禁止命令等違反	30	34	42	108	116

注) 刑法犯・他の特別法犯の検挙は、

- ・複数罪名で検挙した場合は、法定刑が最も重い罪名で計上
- ・殺人を除き、未遂のある罪については未遂を含む。
- ・「その他」は、業務妨害、公然わいせつ、覚せい剤取締法違反、大麻取締法違反 等

4 警察本部長等の援助

		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
警察本部長等の援助申出受理件数		8,139	8,252	9,007	7,647	8,069
内訳 (複数計上)	被害防止措置の教示	2,013	2,145	2,414	1,978	1,769
	被害防止交渉に必要な事項の連絡	369	427	542	655	673
	行為者の氏名及び連絡先の教示	304	361	380	422	458
	被害防止交渉に関する助言	374	374	486	550	525
	被害防止活動を行う民間組織の紹介	154	99	133	126	125
	被害防止交渉場所として警察施設の利用	173	126	162	144	159
	被害防止に資する物品の教示又は貸出	606	719	778	647	521
	警告等を実施した旨の書面の交付	95	87	139	141	199
	その他被害防止のために適切な援助	6,696	6,864	6,777	6,702	6,487

注1) 複数の対応をした場合は、それぞれに計上

注2) 「その他被害防止のために適切な援助」は、110番緊急通報登録システムへの登録、住民基本台帳閲覧等に係る支援措置等

5 その他の対応

		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
被害者への防犯指導		19,703	22,097	22,549	21,358	20,320
加害者への指導警告		9,858	11,598	12,264	11,210	11,643
パトロール		7,573	6,871	7,817	5,902	5,788
他機関等への引継ぎ		328	321	385	370	320
	被害者を他機関等へ引継ぎ	105	80	91	87	52
	加害者を他機関等へ引継ぎ	223	241	294	283	268
その他対応		2,355	2,606	2,383	3,414	2,514

注1) 複数の対応をした場合は、それぞれに計上

注2) 「他機関等への引継ぎ」の「他機関等」は、市町村、婦人相談所、医療機関等

注3) 「その他対応」は、GPS機能付き緊急通報装置の貸出し、法テラスの教示等

6 ストーカー事案の被害者・加害者の状況等 (※以下は全て相談等件数(20,912件)の内訳)

(1) 被害者の性別

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和元年の割合
男性	2,341	2,557	2,698	2,607	2,509	12.0%
女性	19,627	20,180	20,381	18,949	18,403	88.0%

(2) 被害者の年齢

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和元年の割合
10歳代	2,043	2,065	2,295	2,109	2,219	10.8%
20歳代	7,519	7,985	8,030	7,585	7,089	34.5%
30歳代	5,674	5,658	5,645	5,182	4,956	24.1%
40歳代	3,851	4,163	4,304	3,906	3,846	18.7%
50歳代	1,516	1,499	1,523	1,556	1,554	7.6%
60歳代	558	507	554	556	590	2.9%
70歳以上	214	273	250	271	285	1.4%
年齢不詳	23	21	29	9	12	0.1%
密接関係者	570	566	449	382	361	

注1) 「密接関係者」とは、恋愛感情等の対象となった者と社会生活において密接な関係を有する者(家族、友人等)

注2) 「割合」は、密接関係者を除いた特定の者を被害者とする件数(20,551件)に占める割合

(3) 加害者の性別

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和元年の割合
男性	18,819	19,089	19,093	17,693	16,980	81.2%
女性	2,429	2,584	2,749	2,648	2,527	12.1%
不明	720	1,064	1,237	1,215	1,405	6.7%

(4) 加害者の年齢

	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和元年の割合
10 歳代	858	865	877	878	965	4.6%
20 歳代	4,079	4,235	4,205	3,954	3,842	18.4%
30 歳代	5,158	5,041	4,803	4,375	4,064	19.4%
40 歳代	4,557	4,785	4,812	4,368	4,093	19.6%
50 歳代	2,261	2,424	2,606	2,551	2,555	12.2%
60 歳代	1,510	1,430	1,501	1,467	1,445	6.9%
70 歳以上	615	681	786	813	860	4.1%
年齢不詳	2,930	3,276	3,489	3,150	3,088	14.8%

(5) 被害者と加害者の関係

交際相手及び配偶者が約半数であり、面識なし及び行為者不明が約 16%。

	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和元年の割合
特定の者	21,398	22,171	22,630	21,174	20,551	98.3%
配偶者（内縁・元含む）	1,690	1,712	1,698	1,667	1,539	7.4%
交際相手（元含む）	10,888	10,667	10,350	9,323	8,907	42.6%
知人友人	2,722	3,002	3,035	2,762	2,600	12.4%
勤務先同僚・職場関係	2,490	2,677	2,540	2,786	2,551	12.2%
面識なし	1,281	1,597	1,716	1,617	1,505	7.2%
その他	1,130	1,083	1,494	1,369	1,642	7.9%
関係（行為者）不明	1,197	1,433	1,797	1,650	1,807	8.6%
密接関係者	570	566	449	382	361	1.7%

注) 「その他」は、その他の家族、同居人、従業員と客、近隣住民 等

(6) 動機

	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年
ストーカー規制法に抵触する動機	19,755	20,244	20,275	18,745	17,902
好意の感情	15,419	15,738	15,904	14,688	14,279
好意が満たされず怨恨の感情	4,336	4,506	4,371	4,057	3,623
ストーカー規制法に抵触しない動機	670	644	702	675	660
精神障害（被害妄想含む）	85	78	93	85	85
職場・商取引上トラブル	42	30	23	48	19
その他怨恨の感情	193	203	210	199	171
その他	350	333	376	343	385
不明	1,543	1,849	2,102	2,136	2,350

注) 「その他」は、離婚に伴うトラブル、金銭貸借トラブル、親権問題 等

(7) 行為形態別発生状況

	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年
1号 つきまとい・待ち伏せ等	11,352	11,643	12,050	11,000	10,413
2号 監視していると告げる行為	1,362	1,428	1,219	1,271	1,190
3号 面会・交際の要求	10,426	10,946	9,883	8,863	8,233
4号 乱暴な言動	4,166	4,468	3,680	3,557	3,340
5号 無言電話・連続電話・メール	6,608	6,321	7,322	6,487	6,024
6号 汚物等の送付	139	180	181	201	212
7号 名誉を害する行為	861	929	762	771	779
8号 性的羞恥心を害する行為	1,134	1,253	1,212	1,213	1,215
その他（ストーカー規制法に抵触しない単発的なメールの送信等）	528	676	463	435	417

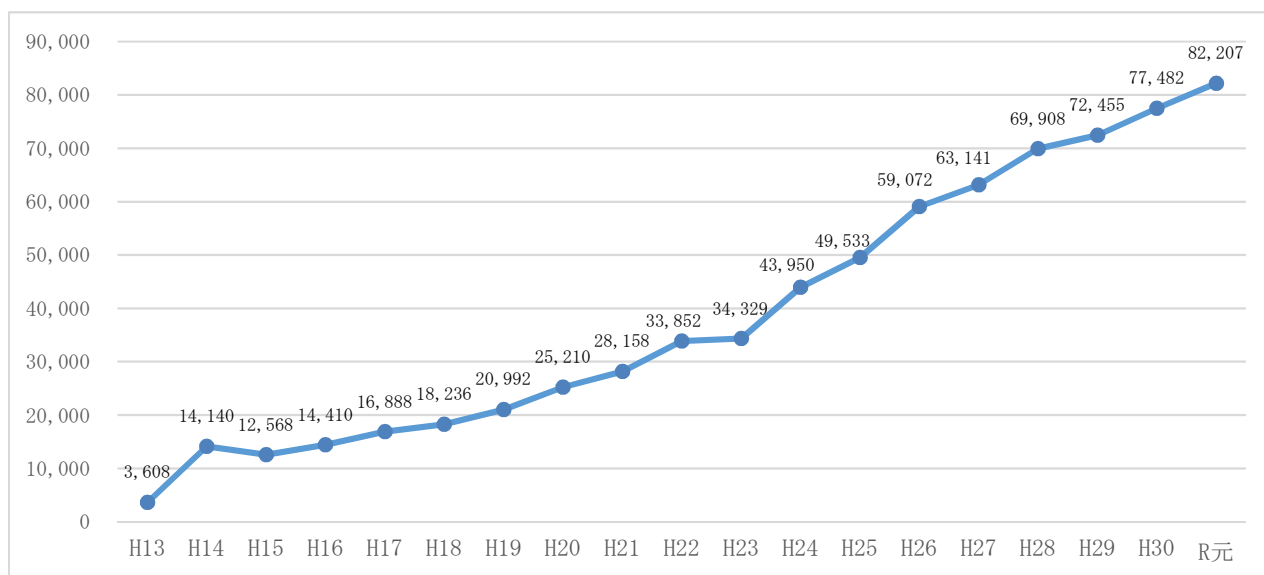
注1) 複数に該当する事案は、それぞれに計上

注2) 「その他」は、ストーカー規制法第2条第1項各号に該当しない単発的なメールの送信 等

第2 配偶者からの暴力事案等への対応状況

1 配偶者からの暴力事案等の相談等状況

相談等件数は、継続して増加し、令和元年は82,207件（前年比+4,725件、+6.1%）とDV防止法施行後最多。



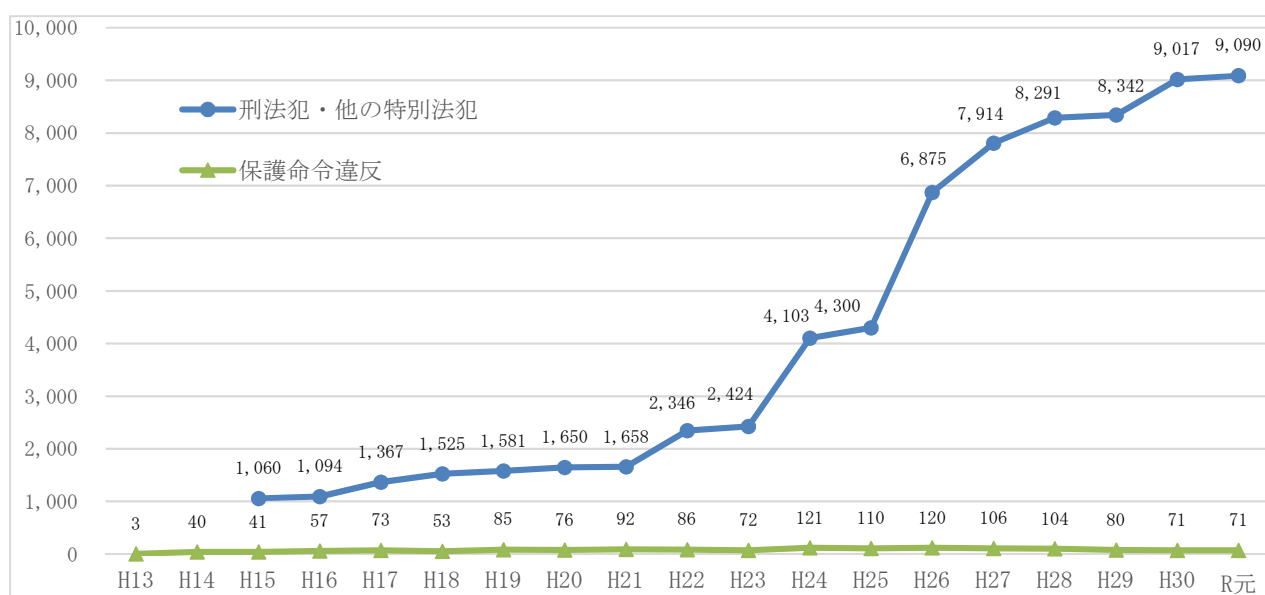
注1) 配偶者からの身体に対する暴力又は生命等に対する脅迫を受けた被害者の相談等を受理した件数

注2) 平成13年は、DV防止法の施行日（10月13日）以降の件数

注3) 法改正を受け、平成16年12月2日施行以降、離婚後に引き続き暴力を受けた事案について、20年1月11日施行以降、生命等に対する脅迫を受けた事案について、また、26年1月3日施行以降、生活の本拠を共にする交際（婚姻関係における共同生活を類する共同生活を営んでいないものを除く。）をする関係にある相手方からの暴力事案についても計上

2 配偶者からの暴力事案等の検挙状況

保護命令違反の検挙は、令和元年は71件で前年と同数。一方、配偶者からの暴力事案等に関連する刑法犯・他の特別法犯の検挙は、令和元年は9,090件（前年比+73件、+0.8%）であり、継続して増加。



注) 刑法犯・他の特別法犯の統計は平成15年から集計

罪種別内訳

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
刑法犯・他の特別法犯	7,914	8,291	8,342	9,017	9,090
殺人（既遂）	3	2	1	2	3
殺人（未遂）	96	100	90	109	110
傷害致死	2	0	3	3	2
傷害	2,963	2,991	2,934	2,958	2,784
暴行	4,091	4,409	4,510	5,233	5,384
脅迫	143	153	149	110	127
強制性交等	10	4	11	6	6
強制わいせつ	1	5	0	5	2
住居侵入	59	62	63	46	47
逮捕監禁	18	20	21	12	19
器物損壊	99	116	109	89	102
公務執行妨害	-	32	32	24	31
現住建造物等放火	-	14	15	11	15
暴力行為等処罰法違反	169	172	238	252	314
銃刀法違反	49	46	38	39	57
その他	211	165	128	118	87

保護命令違反	106	104	80	71	71
--------	-----	-----	----	----	----

注1) 刑法犯・他の特別法犯の検挙は、

- ・複数罪名で検挙した場合は、法定刑が最も重い罪名で計上
- ・殺人を除き、未遂のある罪については未遂を含む。
- ・平成27年までの公務執行妨害、現住建造物等放火は「その他」に計上
- ・「その他」は、恐喝、名誉毀損、未成年者略取、強盗、覚せい剤取締法違反、大麻取締法違反 等

3 DV防止法に基づく対応

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
医療機関からの通報	110	126	116	136	122
裁判所からの書面提出要求	2,794	2,505	2,223	2,092	1,959
裁判所からの保護命令通知	2,415	2,143	1,859	1,726	1,663
うち接近禁止命令のみ	175	135	126	118	92
うち退去命令のみ	2	4	2	3	1
うち接近禁止命令・退去命令	43	27	27	20	19
うち接近禁止命令・電話等禁止命令	1,589	1,452	1,211	1,131	1,138
うち接近禁止命令・電話等禁止命令・退去命令	606	525	493	454	413

4 警察本部長等の援助

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年		
警察本部長等の援助申出受理件数	21,642	21,271	21,904	21,846	25,539		
内訳 (複数計上)	被害を自ら防止するための措置の教示	6,096	6,868	7,394	8,133	9,763	
	住所等を知られないようにする ための措置	住民基本台帳閲覧等に係る支援	5,807	5,017	4,517	4,544	6,186
		行方不明者届への対応	2,917	2,615	2,393	2,098	2,136
	上記両方	1,407	1,045	1,189	1,259	890	
	被害防止交渉に関する事項についての助言	1,040	1,071	1,394	1,311	1,475	
	加害者への被害防止交渉のための必要な連絡	427	838	466	532	693	
	被害防止交渉を行う場所としての警察施設の利用	445	363	407	434	476	
その他	7,986	8,513	8,820	9,520	10,162		

注1) 複数の対応をした場合は、それぞれに計上

注2) 「その他」は、110番緊急通報登録システムへの登録 等

5 その他の対応

	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年
防犯指導・防犯機器貸出し	55,055	62,129	66,042	72,040	74,306
保護命令制度の説明	34,618	35,462	36,885	37,555	39,595
加害者への指導警告	31,752	39,851	44,361	51,172	55,519
関係機関への連絡	8,404	7,550	8,774	12,530	11,794
被害者について関係機関へ連絡	7,934	7,029	8,198	11,851	11,005
加害者について関係機関へ連絡	470	521	576	679	789
パトロール	3,593	4,641	4,275	4,278	3,818
その他の措置	10,379	9,489	8,804	9,783	11,845

注1) 複数の対応をした場合は、それぞれに計上

注2) 「関係機関への連絡」の「関係機関」は、配偶者暴力相談支援センター、市町村、児童相談所、医療機関 等

注3) 「その他の措置」は、GPS機能付き緊急通報装置の貸出し、法テラスの教示、転居時の立会い 等

6 配偶者からの暴力事案等の被害者・加害者の状況等 (※以下は全て相談件数 (82,207 件) の内訳)

(1) 被害者の性別

	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和元年の割合
男性	7,557	10,496	12,440	15,964	17,815	21.7%
女性	55,584	59,412	60,015	61,518	64,392	78.3%

(2) 被害者の年齢

	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和元年の割合
10 歳代	1,272	1,325	1,359	1,369	1,387	1.7%
20 歳代	14,272	15,969	16,508	18,145	19,385	23.6%
30 歳代	18,636	20,524	20,873	21,855	22,717	27.6%
40 歳代	15,833	17,350	18,066	18,687	19,701	24.0%
50 歳代	5,975	6,962	7,491	8,335	9,048	11.0%
60 歳代	3,864	4,251	4,093	4,365	4,442	5.4%
70 歳以上	3,225	3,512	4,038	4,661	5,474	6.7%
年齢不詳	64	15	27	65	53	0.1%

(3) 加害者の性別

	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和元年の割合
男性	55,550	59,425	59,939	61,452	64,344	78.3%
女性	7,591	10,483	12,516	16,030	17,863	21.7%

(4) 加害者の年齢

	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和元年の割合
10 歳代	757	802	818	900	956	1.2%
20 歳代	11,540	13,164	13,959	15,615	17,057	20.7%
30 歳代	18,216	20,056	20,231	21,179	22,088	26.9%
40 歳代	16,806	18,285	19,021	19,671	20,481	24.9%
50 歳代	7,031	8,176	8,497	9,444	10,061	12.2%
60 歳代	4,675	4,951	4,896	4,939	4,988	6.1%
70 歳以上	3,994	4,372	4,900	5,566	6,414	7.8%
年齢不詳	122	102	133	168	162	0.2%

(5) 被害者と加害者の関係

	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和元年の割合
婚姻関係 (元含む)	48,193	53,446	55,338	58,928	62,119	75.6%
内縁関係 (元含む)	5,722	5,767	5,574	5,897	6,174	7.5%
生活の本拠を共にする交際をする関係(元含む)	9,226	10,695	11,543	12,657	13,914	16.9%

注1) 「内縁関係」は、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある場合をいう。

注2) 生活の本拠を共にする交際(婚姻関係における共同生活に類する共同生活を営んでいないものを除く。)をする関係 (元含む) の件数は、平成 26 年 1 月 3 日の改正法施行以降のもの。

第3 私事性的画像に係る事案への対応状況

1 私事性的画像に係る事案の相談等状況（※以下(1)及び(2)以外、全て相談等件数(1,479件)の内訳)

(1) 相談等件数

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
相談等件数	110	1,143	1,063	1,243	1,347	1,479

注) 平成26年は、私事性的画像被害防止法の施行日(11月27日)以降の件数

(2) 相談等内容

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
画像を公表された	18	188	196	236	234	272
画像を公表すると脅された	42	502	451	514	498	584
画像を送りつけられた	22	245	229	255	231	239
画像を所持されている、撮影された	33	343	297	362	512	494
その他	6	28	20	24	8	24

注1) 複数に該当する場合は、それぞれに計上

注2) 「その他」は、加害者に画像を所持されているかもしれない等

(3) 被害者の性別・年齢

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和元年の割合
男性	11	102	84	105	90	97	6.6%
女性	99	1,041	979	1,138	1,257	1,382	93.4%
19歳以下	24	223	236	307	352	376	25.4%
20歳代	41	434	442	468	515	637	43.1%
30歳代	16	257	194	214	254	235	15.9%
40歳代	16	170	140	183	158	145	9.8%
50歳代	7	42	40	60	54	65	4.4%
60歳代	1	7	6	6	4	9	0.6%
70歳以上	0	3	2	2	3	0	0.0%
年齢不詳	5	7	3	3	7	12	0.8%

(4) 加害者の性別・年齢

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和元年の割合
男性	88	1,019	949	1,039	1,181	1,249	84.4%
女性	8	53	57	103	62	88	5.9%
不明	14	71	57	101	104	142	9.6%
19歳以下	4	116	117	130	171	182	12.3%
20歳代	20	251	256	294	334	393	26.6%
30歳代	25	264	249	238	251	289	19.5%
40歳代	14	208	187	227	220	192	13.0%
50歳代	8	94	82	99	123	95	6.4%
60歳代	5	30	28	33	29	28	1.9%
70歳以上	3	11	13	15	10	16	1.1%
年齢不詳	31	169	131	207	209	284	19.2%

(5) 被害者と加害者の関係

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和元年の割合
配偶者(元含む)	2	53	32	36	45	60	4.1%
交際相手(元含む)	68	725	736	765	830	912	61.7%
知人友人(ネット関係のみ)	14	130	118	164	149	182	12.3%
知人友人(それ以外)	10	113	105	136	177	154	10.4%
職場関係者	1	21	13	34	24	27	1.8%
関係(行為者)不明	12	44	33	57	63	84	5.7%
その他	3	57	26	51	59	60	4.1%

2 私事性的画像に係る事案の検挙状況

私事性的画像被害防止法違反の検挙は、法施行後横ばいで推移していたが、平成30年から減少し、令和元年も34件（前年比－2件，－5.6%）と減少。一方、私事性的画像に係る事案に関連する刑法犯・他の特別法犯の検挙は227件（前年比＋10件，＋4.6%）と増加。このほか、被害者への防犯指導・助言、画像の削除を含む加害者への注意・警告等を行った。

罪種別内訳

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
刑法犯・他の特別法犯	7	250	238	226	217	227
脅迫	1	69	69	56	46	47
児童買春・児童ポルノ禁止法違反	1	56	35	39	42	44
強要	3	25	33	37	22	39
ストーカー規制法違反	0	18	27	26	28	22
名誉毀損	0	15	13	4	9	11
わいせつ物頒布	0	6	7	5	5	8
その他	2	61	54	59	65	56

私事性的画像被害防止法違反	0	53	48	57	36	34
---------------	---	----	----	----	----	----

注) 刑法犯・他の特別法犯検挙は、

- ・複数罪名で検挙した場合は、法定刑が最も重い罪名で計上
- ・「その他」は、傷害、恐喝（未遂含む）、暴行、強制性交等

〔注：割合は、それぞれの項目で四捨五入していることから、合計が必ずしも100%にならない。〕